

単元名 「小さな自分」のお気に入り(造形遊び)

配当時間 3時間

- 単元の目標 (1) 見慣れた場所から、自分が楽しくなるような場所を見付け、材料を考え、つくり方を工夫することができる。
- (2) 見付けた場所がどのようにすればより楽しい場所にするのか考えるとともに、自分や友達の作品を見て、できた色や形のよさや面白さなどを感じ取ることができる。
- (3) 見慣れた場所が自分のお気に入りの場所になるように、活動を楽しもうとする。

標準的な展開例

03080304_001

【準備等】 デジタルカメラ、プリンター、ラミネーター、ラミネートフィルム、材料（画用紙、のり、はさみ、画紙、ひも、クリップ、セロハンテープ、ワークシート、サインペン、草、葉など）

| 学 習 活 動 | 留 意 事 項 など |
|--|--|
| <p>1 お気に入りの場所を見付け、その場所のよさや特徴に気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教科書の参考作品を見て、話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・木の根が、扉みたいだね ・スポンジで、トランポリンができるね ・木の部屋ができているね <p>★「小さな自分」のお気に入りの場所を見つけよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教室や廊下、運動場に出掛け、お気に入りの場所を探す <ul style="list-style-type: none"> ・教室 ・流し ・運動場 <p>2 場所のよさを生かしたポーズで写真を撮り、「小さな自分」をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○場所のよさや特徴を生かしたポーズを考え、写真撮影する。 <ul style="list-style-type: none"> ○写真をラミネートで加工したり、画用紙に貼ったりして丈夫にし、「小さな自分」をつくる。 <p>3 お気に入りの場所に、「小さな自分」を置いて、まわりを飾る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○見付けた場所に「小さな自分」を設置し、必要な材料を考える。 <ul style="list-style-type: none"> ○楽しい場所にするために、材料を工夫しながら飾る。 <ul style="list-style-type: none"> ○「小さな私」を移動させ、友人の場所へ遊びに行ったり遊びに来た友人と場所のよさや面白さを話し合う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・教科書 3・4 上 P. 30, 31 ・教師が「小さな自分」を試作しておく、導入時の教具となる。 ・いつも見ているものでも、見方を変えるといつもとは違った印象を受けることに気付かせる。 ・活動場所となる教室の書棚や窓の開閉など、安全面に留意する。 ・お気に入りの場所が見つかったら、ワークシートにどのような場所をつくるかかかせる。 <p>【評】「小さな自分」を配置すると、楽しくなる場を探し、どうつくりかえるか考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の写真を撮るときは、スタジオのように布やパネルで無地の背景をつくると、ポーズをつくりやすくなり、気分も盛り上がる。（背景が無地であると切り抜いたり、周りに絵などをかいたりしやすい） ・ひも、クリップ、葉、スポンジなど設置に適した材料や用具を用意しておき、児童が選ぶことができるようにしたい。必要であれば、事前に、自分で小さな「わたし」やお気に入りの場所の加工に使いたい材料を集めさせておく。 <p>【評】「小さな自分」に合う、場所に必要な材料を考え、つくり方を工夫する活動を通して「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さい「わたし」の目で見ると、いつもの場所もちがって見えることに気付かせたい。 <p>【評】お気に入りの場所をつくることを楽しもうとする姿を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お気に入りの場所に訪問することで、友達との関わりを広げたい。 <p>【評】お気に入りの場所を紹介し合って、よさや面白さを見付ける活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> |

【 備 考 】